

# 令和6年度富山県普及指導員調査研究・活動成果発表会開催要領

## 1 趣 旨

持続可能な農業を実現するためには、農業の担い手確保・育成、高温に打ち勝つ高品質な米づくり、水田フル活用による麦、大豆、園芸作物の生産拡大、スマート農業の普及などの課題がある。こうした中、現場で直に農業者と接しながら地域の特性に即した課題解決に取り組む普及事業の役割はますます重要となっている。

本発表会は、農業現場において普及指導員が果たすべき役割を踏まえ、農業・農村の振興に向けて調査研究に取り組み、その結果を普及活動の成果に結びつけた事例を相互に共有し、その手法を研究することで、普及指導員の資質向上並びに効果的な普及活動の展開を図ることを目的として開催する。

## 2 発表会テーマ 『普及が挑む！イノベーション、共に創ろう未来の農業』

## 3 主 催

富山県、富山県農業普及指導職員協議会

## 4 場 所

富山県民会館 304 号室 （富山市新総曲輪 4-18 電話 076-432-3111）

## 5 開催日及び日程 令和7年1月17日（金）（オンライン併用開催）

13:30～13:40	あいさつ
13:40～15:30	普及活動事例発表（5課題）
15:30～15:50	研修「ルーラル電子図書館の活用方法について」 （一社）農山漁村文化協会
15:50～16:00	講評

## 6 発表課題の内容及び課題数

ア 内 容	普及活動の成果
イ 課題数	各農林振興センター（新川、富山、高岡、砺波） 各1課題 農業技術課広域普及指導センター 1課題 合計5課題
ウ 発表時間	各課題 15分

## 7 全国調査研究大会等の代表の選出

発表課題の中から、農業普及活動高度化発表会及び北陸ブロック現地活動調査研究大会の代表を選出

## 8 発表会場参集範囲

農業普及指導協力委員、JA、市町村、農業者団体、  
県関係職員（農林水産総合技術センター、部内関係各課、普及指導員等）100名  
※その他オンライン視聴会場にて、県関係職員等70名程度ライブ視聴

## 日 程

時 間	項 目	発表課題名及び発表者職氏名
13:00～ 13:30	受 付	
13:30～ 13:40	開会挨拶	
13:45～ 14:05	成果発表 1	富山管内におけるシャクヤク産地育成 ～「生薬」と「切り花」で身も心もウェルビーイングに～ 富山農林振興センター 主任普及指導員 宮崎 美樹
14:05～ 14:25	成果発表 2	農村女性のネットワークで地域を元気に ～多様な女性起業が生み出す『農の魅力』を次世代へつなぐ～ 新川農林振興センター 経営支援班長 笹原 香奈子
14:25～ 14:45	成果発表 3	老舗果樹産地の挑戦を強力サポート ～HOSHIKAKI を南砺から世界へ～ 砺波農林振興センター 副主幹普及指導員 徳満 慎一
5分休憩		
14:50～ 15:10	成果発表 4	次世代につなげる持続可能な畜産 ～GAP 伝道師は高校生～ 広域普及指導センター 技師 樋口 愛里
15:10～ 15:30	成果発表 5	地域で守るいなばの農業、皆で考える水田フル活用 ～子実用とうもろこしや飼料用米の安定収量栽培技術の確立を目指して～ 高岡農林振興センター 係長 小杉 昌代
15:30～ 15:50	研修	「ルーラル電子図書館の活用方法について」 一般社団法人 農山漁村文化協会 瀧澤 宏明 氏
15:50～ 16:00	講 評 閉会挨拶	